

2015 年 APEC 閣僚共同声明・骨子

平成 27 年 11 月 17 日
外務省・経済産業省

1. APEC での包括的なイニシアティブ

- WTO に体现された、ルールに基づく、透明性のある、無差別で、開かれた、包摂的な多角的貿易体制の強化に向けたコミットメントを支持。WTO 設立から 20 年来の重要な成果と 2015 年 12 月にナイロビで開催される第 10 回 WTO 閣僚会議の重要性を認識し、首脳が多角的貿易体制支持及び第 10 回 WTO 閣僚会議に関する独立文書を発出することを提言。
- 「2010 年 APEC 首脳成長戦略」を基礎とし、均衡ある、あまねく広がる、革新的な、安全且つ持続可能な成長を達成するために協力及び能力構築を強化する「質の高い成長を強化するための APEC 戦略」の首脳による採択を承認。
- 腐敗対策への強いコミットメントを再確認。最近組織された APEC 腐敗対策機関及び APEC 腐敗対策取り締まり協力ネットワーク(ACT-NET)の取組を歓迎。
- 「APEC サービス協力枠組(ASCF)」の首脳による採択を承認し、「2016 年 APEC サービス競争力ロードマップ」の策定を支持。

2. APEC 2015 年優先課題

優先事項 1: 地域経済統合アジェンダの強化

- 「アジア太平洋自由貿易圏 (FTAAP)の実現に向けた APEC の貢献のための北京ロードマップ」の進捗を称賛し、進捗報告書を歓迎、「FTAAP の実現に関連する課題にかかる共同の戦略的研究」実施に向けた努力を称賛。
- この地域における FTA 交渉の最近の進展に留意しつつ、FTAAP は進行中の地域的な取組を発展させ、基礎としながら包括的な自由貿易協定として追求されるべきという FTAAP の道筋に込められた我々の信念を再確認する。
- APEC 環境物品 54 品目の実行税率を本年末までに 5%以下へ引き下げるコミットメントを達成したエコノミーを称賛、実施未了のエコノミーが期限を守れるよう、一層の努力を要請。最終実施計画を取り纏めて、年末までに公表するよう実務者に指示。
- 環境サービスにおける自由化、円滑化及び協力を促進する「環境サービス行動計画(日本提案)」の承認を歓迎。行動計画に基づく取組の実施を実務者に指示し、2020 年の最終レビューまでに進捗を期待。
- 2020 年までの APEC の構造改革の作業計画として、「構造改革のための APEC 改訂アジェンダ(RAASR)」を承認。サービス分野、規制インフラ及び競争政策の改善に焦点を当てた構造改革等を通じたエコノミーの努力の加速にコミット。
- APEC 財務大臣プロセスの下、(1)金融統合の促進、(2)財政改革・透明性の推進、(3)金融強靱性の向上、(4)インフラ開発とファイナンスの促進、を目指す「セブ行動計画」が策定されたことを歓迎。

- 次世代型貿易・投資課題（NGeTI）としての製造業関連サービスに関する取組を歓迎し、「製造業関連サービス行動計画（日本提案）」及び事例研究の承認し、エコノミーに対し具体的な行動をとることを要請。また、「潜在的な NGeTI としての包括的な成長のためのデジタル貿易円滑化の作業計画」を歓迎。
- 「グローバル・バリューチェーン（GVCs）の発展と協力のための APEC 戦略的ブループリント」進捗報告書を歓迎し、天災・人災等の様々なリスクに対して GVCs の強靱性を強化することを含め、実施を前進させることを指示。
- 研究や関連の官民対話を通じて、GVC 発展のための投資環境改善に関する行動を模索する取組を歓迎。
- 「自然災害に対する GVC 強靱性向上に関する APEC ガイドブック（日本提案）」の承認を歓迎し、GVC 強靱性向上の努力を促し、零細・中小企業の GVC 参加促進及び投資環境改善に貢献する能力構築セミナー（日本提案）」を来年開催することを歓迎。
- 「アジア・ラ米・カリブ地域のバリューチェーン強化（日本提案）」に関する来年の調査及び官民対話に期待。
- 来年行われる「サプライチェーン連結性枠組行動計画（SCFAP）」の最終評価に向けて、本年末までにサプライチェーンの能力を 10%改善させるとの APEC 首脳の目標を支援する作業計画の実施及び、SCFAP の暫定進捗報告書に留意する。
- 「APEC 連結性ブループリント」の実施により、2025 年までに継ぎ目のない、包括的に連結され、統合されたアジア太平洋の実現という目標へのコミットメントを再確認。
- 「APEC インフラ開発・投資に関する複数年計画」、「インフラ開発・投資のピアレビュー及び能力構築参照ガイド（日本提案）」、「APEC におけるインフラ投資に関する調査（日本提案）」及び「海上の連結性強化（日本提案）」等を歓迎する。
- APEC ビジネス・トラベル・カード（ABTC）の有効期間を本年の 9 月 1 日から最大 5 年に延長したことを称賛。

優先事項2: 零細・中小企業（MSMEs）の地域・世界市場への参画促進

- 「ボラカイ行動アジェンダ」の重要性を認識し、行動計画を歓迎。
- グローバル・バリューチェーンへの中小企業の参画に関する取組を歓迎し、零細・中小企業の GVCs への参画に実際に役立つイニシアティブの開発において、産業界間の協議とネットワーク活動を継続することを指示。
- 零細・中小企業の資金調達の改善のために、金融機関が個々の企業の潜在成長力やビジネスモデルを評価することや、GVC 参画を促進する継ぎ目のない資金調達環境の重要性、事業継続のための信用保証制度等の公的金融の役割を確認。
- GVC 強靱性向上のために、不測の事態、災害及び金融危機に対する零細・中小企業の強靱性向上の努力を要請。

優先事項3:人材開発への投資

- グローバルな教育やトレーニング、ビジネス需要に応える人々の雇用、生産性、能力に合致した人材開発における戦略的協力を強化する「人材開発における戦略的協力強化するための能力構築に関するハイレベル政策対話」のポートモレスビー共同声明の目標にコミットする。
- APECの一連の取組における女性の完全かつ平等な経済参画を推進するための「女性と経済のための政策パートナーシップの戦略計画」を承認。「2020年までに管理職に占める女性の割合を高めるための取組(IAP)(日本提案)」、「災害復興時の女性の活躍(日本提案)」を含むイニシアティブを支持。

優先事項4:持続可能かつ強靱な地域社会の構築

- 「アジア太平洋地域における電力インフラの質(日本提案)」を強化するイニシアティブを歓迎。
- アジア太平洋地域における多様で柔軟かつ統合されたLNG市場の構築に向けた、各国による良好なLNG貿易投資環境の整備を歓迎。
- 原子力はベースロード電源として機能する、クリーンで質が高く且つ高度で近代的なエネルギーとして、安全且つ効率的な開発の重要性を再確認。
- 災害に強靱で適応性を構築するための連携した取組を促進する「APEC防災枠組(DRRF)」を承認。「仙台防災枠組2015-2030」に留意。
- 「アジア太平洋都市化パートナーシップを共同で設立するためのAPEC協カイニシアティブ」実施の努力を歓迎。
- 安全な成長を実現し、地域の人々と地域の経済・貿易・投資・金融システムをテロ及び不正な金融活動から防御するために、ベストプラクティスを共有することを継続することを奨励。域内の合法的な渡航をより安全かつ円滑にするための事前旅客情報(API)や乗客予約記録(PNR)に関するエコノミーの取組を支持。

3. 制度としてのAPECの強化

- 人的及び制度的な能力構築イニシアティブを広げるために、「経済・技術協力(ECOTECH)を通じた2015年APEC能力構築政策」を実施することにコミット。

(附属書A) APEC 防災枠組

(附属書B) APEC 食料安全保障ハイレベル政策対話及びブルー・エコノミー行動計画

(附属書C) 「FTAAPの実現に向けたAPECの貢献のための北京ロードマップ」の実施に関する進捗報告書

(附属書D) 「GVCsの発展と協力のためのAPEC戦略的ブループリント」の実施に関する進捗報告書

(了)